インクジェットプリンタ（複合機）

PX-402A

操作ガイド

本製品の使い方全般を説明しています。

── 本書は製品の近くに置いてご活用ください。──

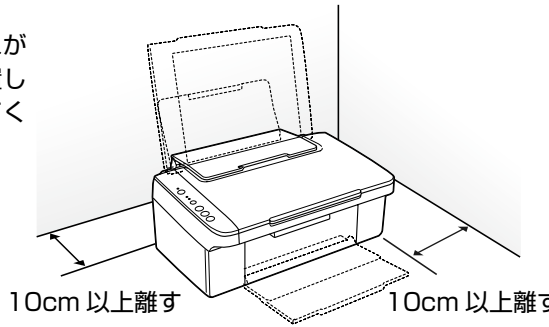
本書中のマークについて

本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。

 ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

 補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。

☞ 関連した内容の参照ページを示しています。

製品使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品の取扱説明書をお読みください。本製品の取扱説明書の内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になります。本製品の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

記号の意味

本製品の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。		この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。		この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。		この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

設置上のご注意

⚠警告

本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。また、右図の設置スペースを確保してください。

⚠注意

本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。

本製品を移動する際は、左右の下部を両手で持ち、水平な状態で移動してください。
傾けたり立てたりすると、スキャナユニットが開いて、けがをするおそれがあります。

不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。
落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電波障害について

テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。
本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。
近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。

静電気について

静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

電源に関するご注意

⚠警 告

電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。
コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。
感電・火災のおそれがあります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電のおそれがあります。

AC100V以外の電源は使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源コードのたこ足配線はしないでください。
発熱して火災になるおそれがあります。
家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。

破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。
また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードに重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

⚠注 意

長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用上のご注意

⚠警告

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

取扱説明書で指示されている箇所以外の分解は行わないでください。

可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。
引火による火災のおそれがあります。

各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。

開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災のおそれがあります。

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。
感電や火傷のおそれがあります。

お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。

⚠注意

本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。
コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。
火災やけがのおそれがあります。
取扱説明書の指示に従って、正しく取り付けてください。

スキャナユニットを勢いよく開閉しないでください。
指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。

詰まった用紙を取り除く際は、用紙を無理に引き抜かないでください。また、不安定な姿勢で作業しないでください。
急に用紙が引き抜けると、勢いでけがをするおそれがあります。

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。
特に、子供のいる家庭ではご注意ください。
倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。また、ガラス部分が割れてけがをするおそれがあります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。
インクが漏れるおそれがあります。

印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

インクカートリッジに関するご注意

⚠注意			
	インクが皮膚に付いてしまったり､目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。 • 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。 • 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。 • 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。		**インクカートリッジを分解しないでください。** 分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
			インクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。
			インクカートリッジは、子供の手の届かない場所に保管してください。

取り扱い上のご注意

- インクカートリッジは冷暗所で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。また、開封後は 6 ヵ月以内に使い切ってください。
- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3 時間以上室温で放置してからお使いください。
- 黄色いフィルムは必ずはがしてからセットしてください。はがさないまま無理にセットすると、正常に印刷できなくなるおそれがあります。なお、その他のフィルムやラベルは絶対にはがさないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジの緑色の基板には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- 電源がオフの状態でインクカートリッジを交換しないでください。また、プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インク充てん中は、電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態で本製品を放置したり、カートリッジ交換中に電源をオフにしたりしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 本製品のインクカートリッジは、IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。また、再装着の際は、プリンタの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、本製品と同じ環境で、インク供給孔部を下にするか横にして保管してください。なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。

使用済みインクカートリッジの処分

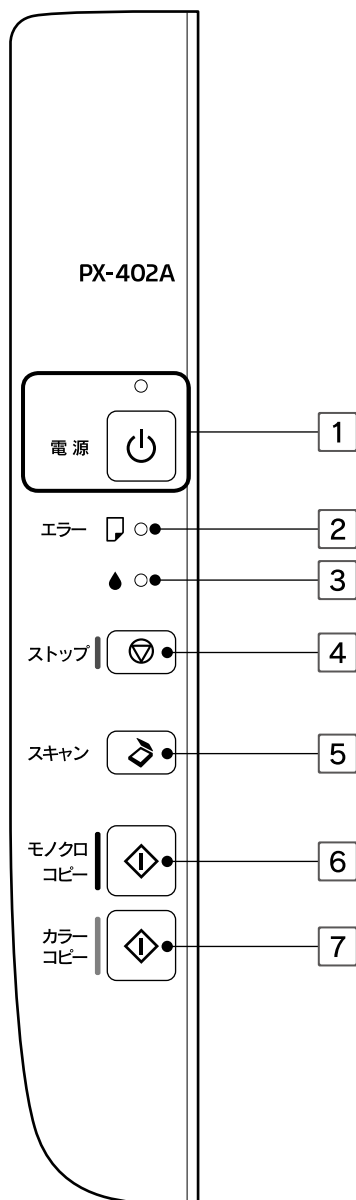
以下のいずれかの方法で処分してください。

- 回収：使用済みのインクカートリッジは、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
☞ 裏表紙「インクカートリッジの回収について」
- 廃棄：一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

インク消費について

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもインクカートリッジ交換時・ヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- モノクロやグレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。

※ 購入直後のインク初期充てんでは、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

操作パネルの名称と働き

1 【電源】ボタン・ランプ

本製品の電源をオン・オフします。
電源をオンにすると、ランプが点灯します。データの処理中、インクカートリッジの交換中、スリープモード中などに、ランプは点滅します。

2 用紙ランプ ☞P.28

紙なしや紙詰まりなどのエラーが発生したときに点灯・点滅します。

3 インクランプ ☞P.28

インクカートリッジの交換が必要になったときや、インクが残り少なくなったときに点灯・点滅します。

4 【ストップ】ボタン

- 印刷中に押すと、印刷またはコピーを中止して用紙を排出します。
- インクランプ点灯時に押すと、インクカートリッジの交換ができます。
- 通常時に 3 秒以上押したままにすると、プリントヘッドのクリーニングを開始します。

5 【スキャン】ボタン ☞P.19

パソコン上のアプリケーションが起動し、スキャンを開始します。

6 【モノクロコピー】ボタン ☞P.15

- A4 普通紙にモノクロコピーを開始します。
- 3 秒以上押したままにすると、任意の原稿サイズを A4 サイズに拡大してコピーします。

7 【カラーコピー】ボタン ☞P.15

- A4 普通紙にカラーコピーを開始します。
- 3 秒以上押したままにすると、任意の原稿サイズを A4 サイズに拡大してコピーします。

各部の名称と働き

1 エッジガイド ☞P.13

用紙をまっすぐ給紙するためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。

2 オートシートフィーダ

印刷する用紙をセットするところです。

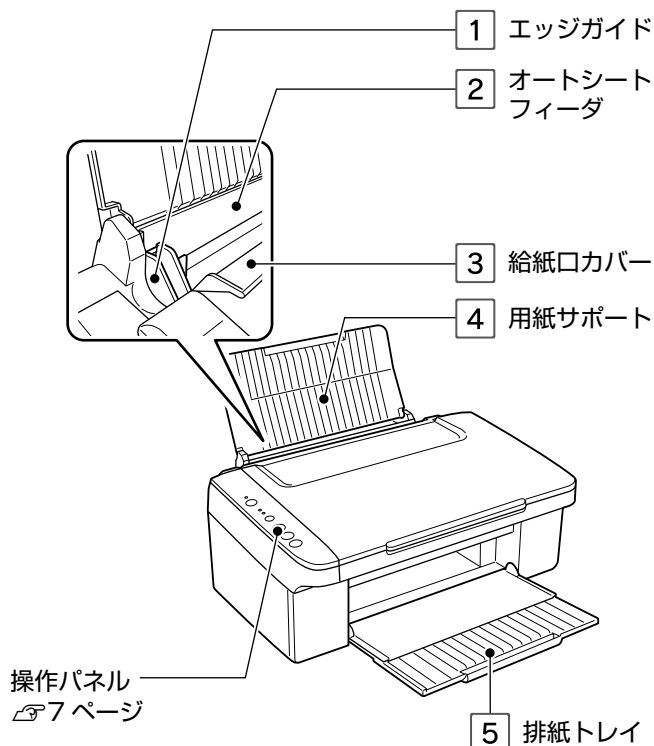
3 給紙口カバー

内部に異物が入ることを防ぐカバーです。

4 用紙サポート ☞P.13

セットした用紙を支えるところです。

5 排紙トレイ

印刷された用紙を保持するところです。

6 プリントヘッド（ノズル）

インクを吐出するところです。外からは見えません。

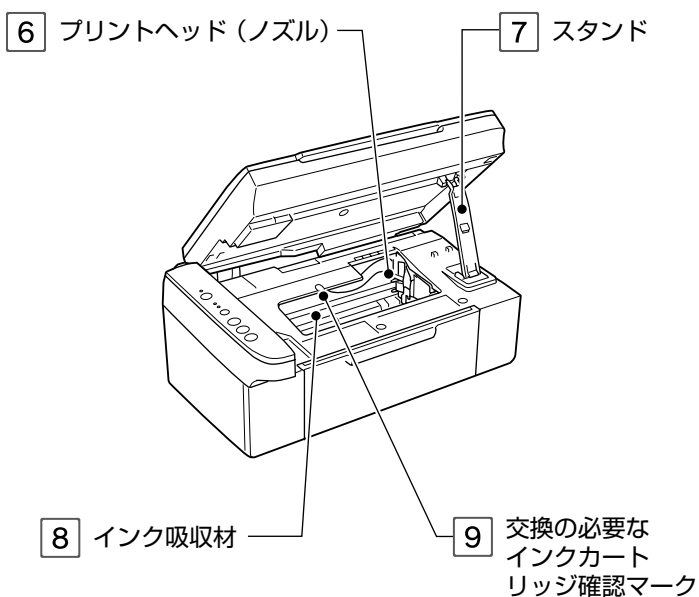
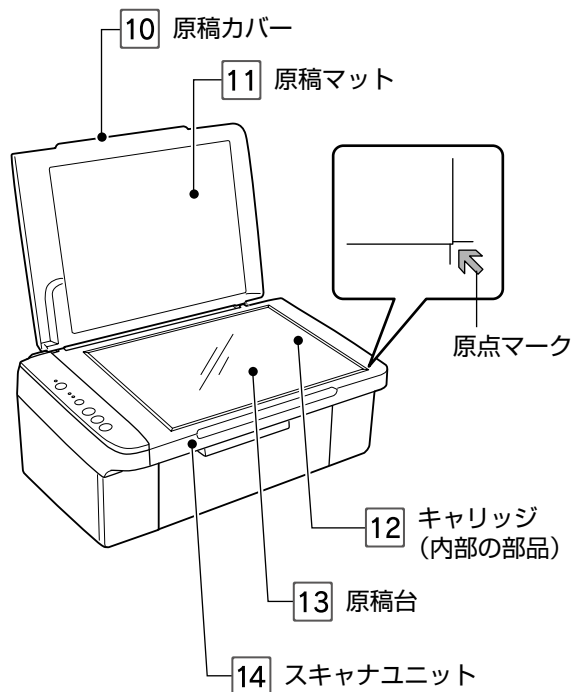
7 スタンド

スキャナユニットを支えるスタンドです。

8 インク吸収材

フチなし印刷時に用紙からはみ出したインクを吸収するところです。

9 交換の必要なインクカートリッジ確認マーク

インクランプが点灯しているときに【ストップ】ボタンを押すと、交換の必要なインクカートリッジが確認マークの位置に移動します。

10 原稿カバー

スキャン時に外部の光をさえぎるカバーです。

11 原稿マット

原稿を押さえるマットです。

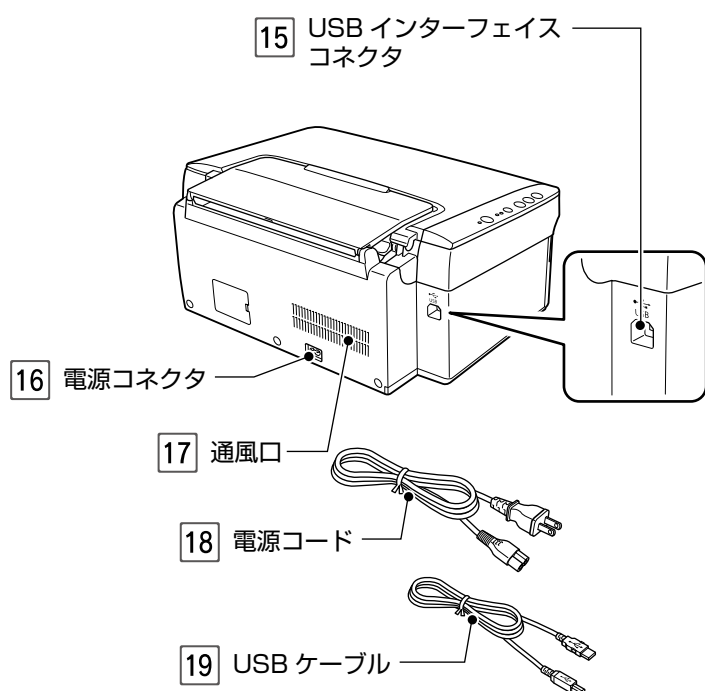
12 キャリッジ

原稿をスキャンするセンサーです。

13 原稿台

原稿をセットするところです。

14 スキャナユニット

原稿をスキャンする装置です。

15 USB インターフェイスコネクタ

パソコンと接続するための、USB ケーブルを接続するコネクタです。

16 電源コネクタ

電源コードを接続するコネクタです。

17 通風口

内部で発生する熱を放出する穴です。設置するときは通風口をふさがないようにしてください。

18 電源コード

電源コンセント（AC100V）に接続するコードです。

19 USB ケーブル

本製品とパソコンを接続するケーブルです。

使用できる用紙

エプソン製専用紙（純正用紙）

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙のご使用をお勧めします。

	用紙名称・特長	サイズ	セット可能枚数	印刷できる面
写真用紙	**写真用紙クリスピア＜高光沢＞** 【プロ仕様】 かつてない光沢感と透明感あふれる白さ、重厚な質感を実現した写真用紙です。	L 判 KG サイズ 2L 判 六切 A4	20 枚*1	より光沢のある面
	写真用紙＜光沢＞ 【スタンダード】 美しい光沢感のある仕上がりが魅力の写真用紙です。高い保存性を実現し、長期間色あせにくい写真プリントが可能です。	L 判 KG サイズ 2L 判 ハイビジョンサイズ 六切 A4	20 枚*1	
	写真用紙エントリー＜光沢＞ 【お得】 鮮やかな画質でたくさんプリントするのに最適な写真用紙です。	L 判 KG サイズ 2L 判 A4	20 枚*1	
	写真用紙＜絹目調＞ 光沢を抑えた落ち着いた風合いの写真用紙です。	L 判 2L 判 A4	20 枚*1	
光沢紙	**フォト光沢紙** 光沢感のある、おてごろ価格の用紙です。	A4	20 枚	より光沢のある面
マット紙	**スーパーファイン専用ハガキ** 写真入りのハガキ印刷に適した、ハガキサイズのマット紙です。	ハガキ	50 枚	両面
	スーパーファイン紙 写真入り文書やホームページの印刷など、いろいろに使える用紙です。	A4	80 枚	より白い面
	フォトマット紙 光沢のない落ち着いた質感で、耐久性・耐光性に優れたマット紙です。	A4	20 枚	
普通紙	**両面上質普通紙＜再生紙＞** ビジネス文書の作成時などに役立つ両面印刷が可能なインクジェットプリンタ用の普通紙（古紙 100% 配合の再生紙）です。	A4	80 枚 ※手動両面印刷時は 30 枚	両面
特殊用紙（バラエティ用紙）	**スーパーファイン専用ラベルシート** ステッカーが作れる全面シールで、自由にカットして使えます。	A4	1 枚	白い面

（2009 年 6 月現在）

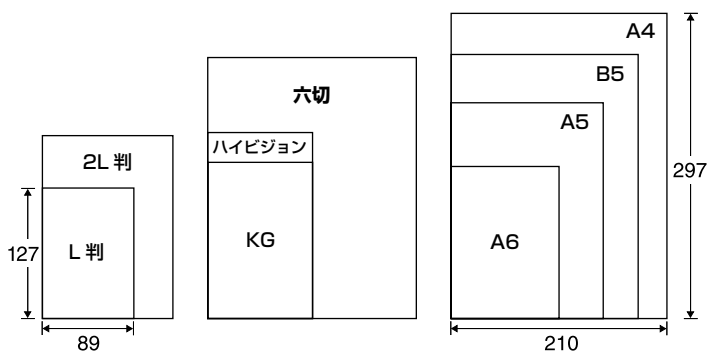
＊ 1： 印刷結果がこすれたりムラになったりするときは、1 枚ずつセットしてください。

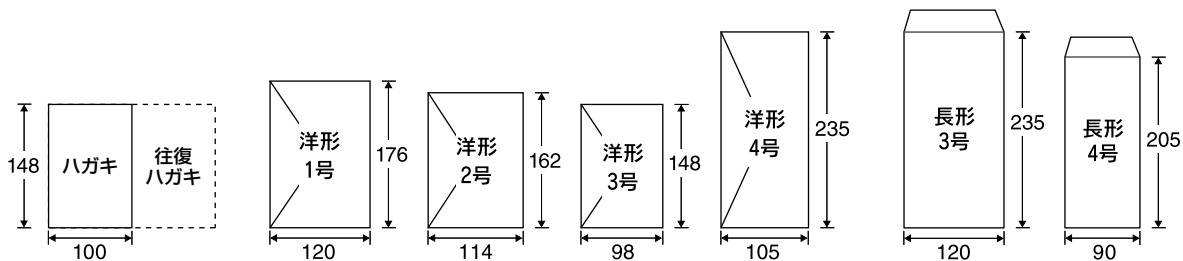
市販の用紙

	用紙名称	サイズ	セット可能枚数	印刷できる面	備考
普通紙	コピー用紙 事務用普通紙	A4・B5・A5・Letter	エッジガイドの▼マークまで	両面	・以下の範囲内 坪量： 64～90g/m² 厚さ： 0.08～0.11mm ・再生紙はにじむことがあります
		Legal	1 枚		
		A6	20 枚		
		ユーザー定義サイズ	1 枚		
ハガキ	郵便ハガキ*1 郵便ハガキ（インクジェット紙）*1	ハガキ	50 枚	両面	−
	往復ハガキ	往復ハガキ	30 枚	両面	折り目がないもの
封筒	封筒	長形 3 号*2・4 号*2	10 枚	両面	−
		洋形 1 号・2 号・3 号・4 号		宛名面	

（2009 年 6 月現在）

＊ 1： 郵便事業株式会社製
＊ 2： Windows のみ使用可能です。

使用できる定形紙・封筒のサイズ

L 判	89 × 127
KG	102 × 152
ハイビジョン	102 × 181
2L 判	127 × 178
六切	203 × 254
A6	105 × 148
A5	148 × 210
B5	182 × 257
A4	210 × 297

Letter	215.9 × 279.4
Legal	215.9 × 355.6

（単位：mm）

用紙をセットする前に

■ 使用できない用紙

- 次のような用紙はセットしないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

・波打っている用紙
・破れている用紙
・切れている用紙

・角が反っている用紙
・折りがある用紙
・一度折った往復ハガキ

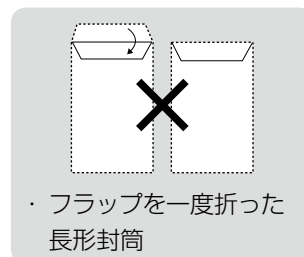
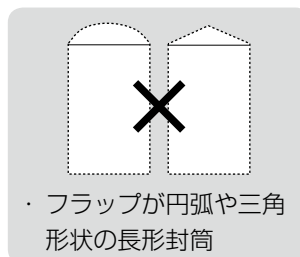
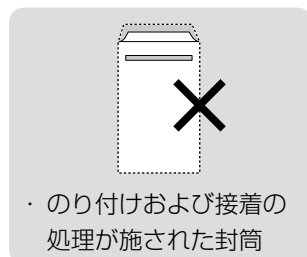
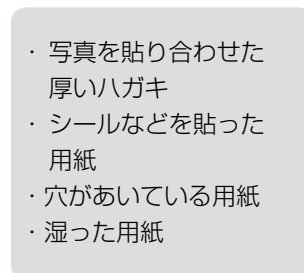
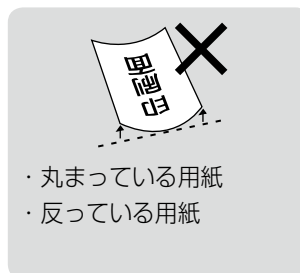
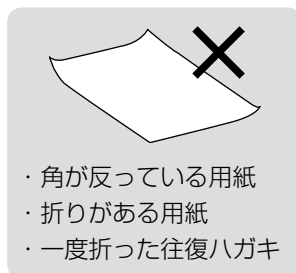
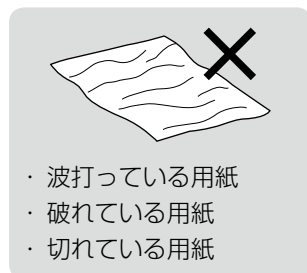
・丸まっている用紙
・反っている用紙

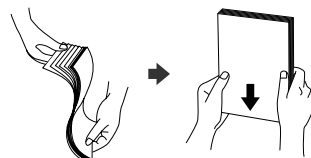
・写真を貼り合わせた厚いハガキ
・シールなどを貼った用紙
・穴があいている用紙
・湿った用紙

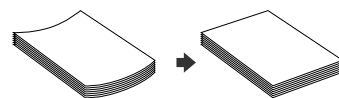
・のり付けおよび接着の処理が施された封筒

・二重封筒
・窓付き封筒

・フラップが円弧や三角形状の長形封筒

・フラップを一度折った長形封筒

■ 用紙の取り扱い

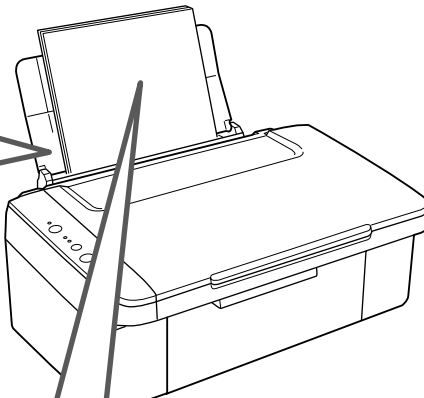
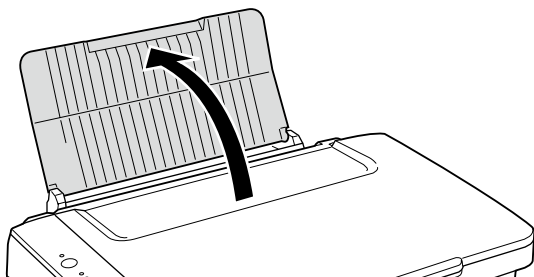
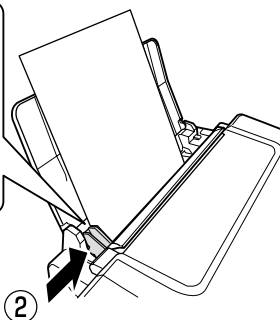
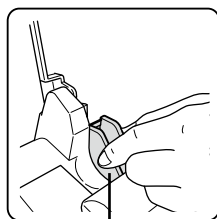
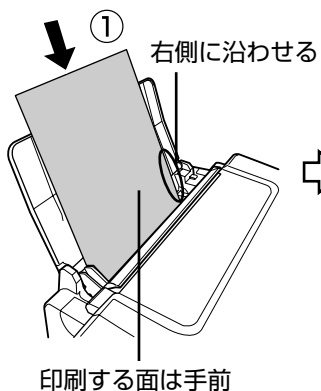
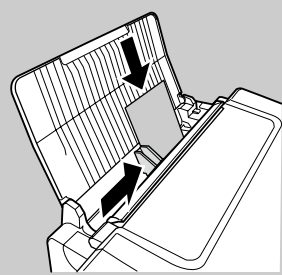
- 用紙のパッケージや取扱説明書などに記載されている注意事項をご確認ください。
- 用紙は必要な枚数だけを取り出し、残りは用紙のパッケージに入れて保管してください。本製品にセットしたまま放置すると、反りや品質低下の原因になります。
- 用紙を複数枚セットするときは、右図のようによくさばいて紙粉を落とし、整えてからセットしてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷面に傷が付くおそれがあります。
- 封筒は、よくさばいて端をそろえ、膨らんでいるときは膨らみを取り除きます。

■ ハガキに両面印刷するときは

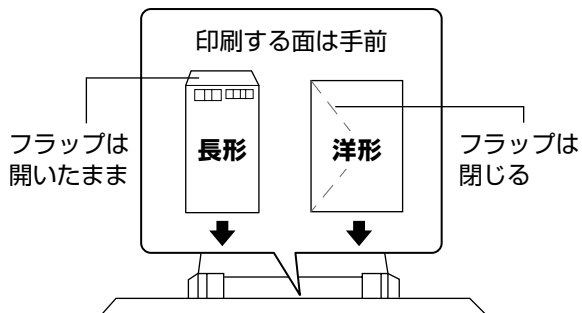
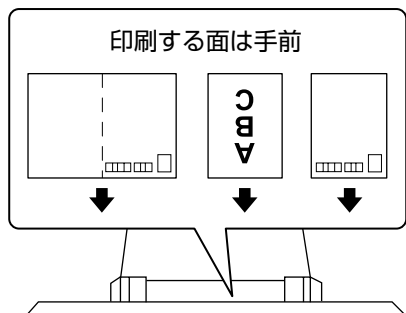
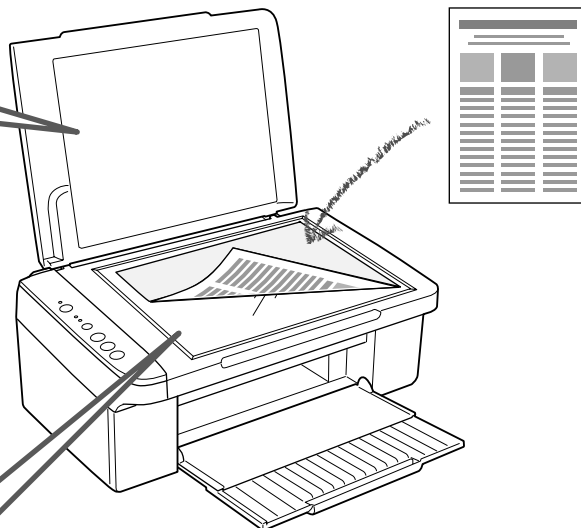
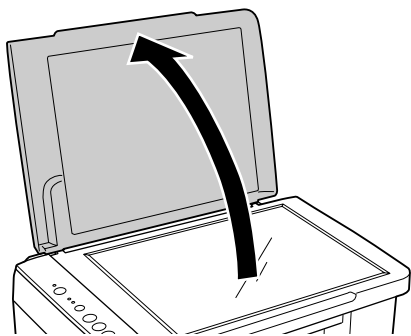
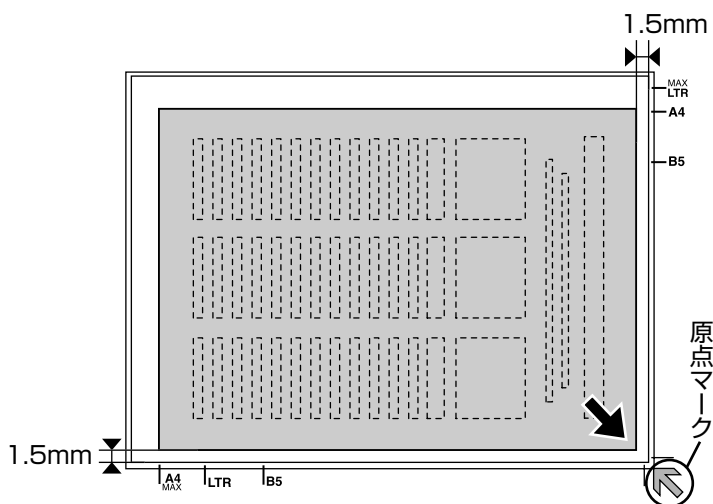
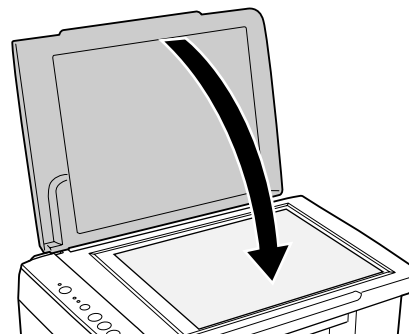
- 片面に印刷後しばらく乾かし、反りを修正して平らにしてからもう一方の面に印刷してください。宛名面から先に印刷することをお勧めします。

印刷用紙のセット

1 用紙サポートを開く

2 用紙を縦方向にセットする

①右側に沿わせる

印刷する面は手前

②エッジガイドをつまんで動かし、用紙の側面に合わせる

写真用紙、ハガキも同じようにセット

参考

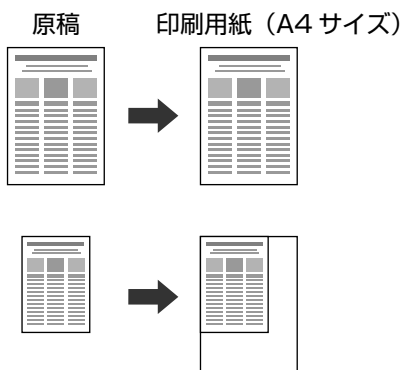
- ハガキ、封筒印刷は、パソコンからの操作で印刷できます。

原稿のセット

!重要

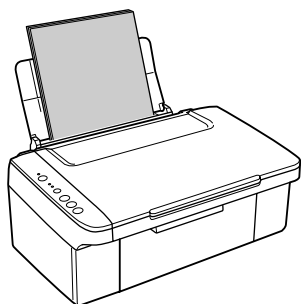
- 原稿をセットする前に、原稿台や原稿マットのゴミや汚れを取り除いてください。
- コピーが終了したら、原稿を取り出してください。原稿を長時間セットしたままにすると原稿台に貼り付くおそれがあります。

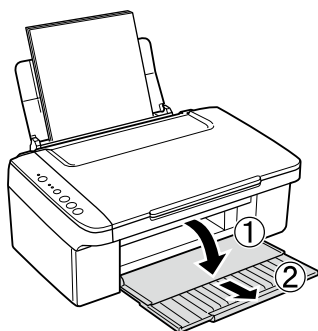
文書のコピー

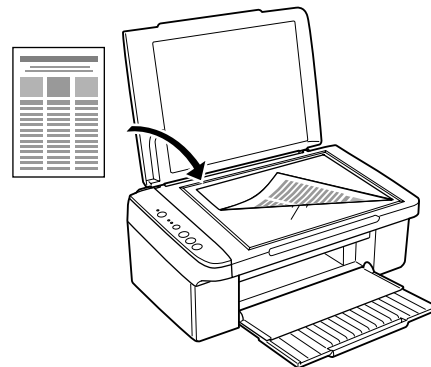
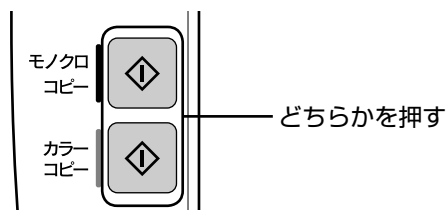
コピーで使用できる印刷用紙は、A4 サイズの普通紙のみです。

標準コピー

A4 サイズの普通紙に等倍率でコピーします。四辺に約 3mm の余白ができます。

1 電源をオンにします。

2 印刷用紙（A4 普通紙のみ）をセットします。

☞ 13 ページ「印刷用紙のセット」

3 排紙トレイを開いて引き出します。

4 原稿を原点マークに合わせて、セットします。

☞ 14 ページ「原稿のセット」

5 【モノクロコピー】または【カラーコピー】ボタンを押して、コピーを開始します。

以上で、操作は終了です。

速度優先コピー

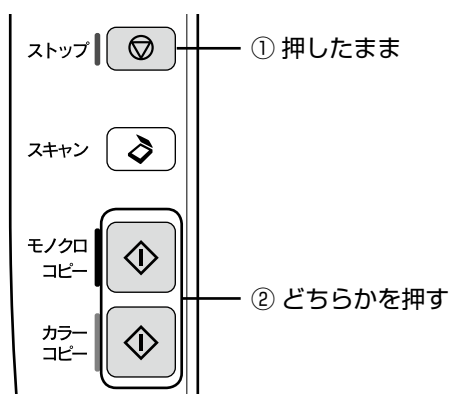
画質を落として、速度優先でコピーします。標準コピーより薄めの濃度で印刷されます。四辺に約 3mm の余白ができます。

1 **印刷用紙（A4 普通紙のみ）をセットします。**

☞ 13 ページ「印刷用紙のセット」

2 **原稿をセットします。**

☞ 14 ページ「原稿のセット」

3 **【ストップ】ボタンを押したまま、3 秒以内に【モノクロコピー】または【カラーコピー】ボタンを押して、コピーを開始します。**

以上で、操作は終了です。

複数枚コピー（20 枚連続コピー）

20 枚連続コピーモードを使って、必要な枚数分のコピーを行います。四辺に約 3mm の余白ができます。

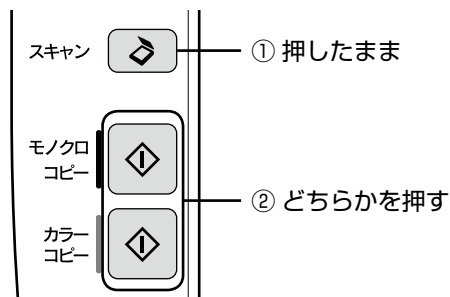
1 **コピーしたい枚数分の印刷用紙（A4 普通紙のみ）をセットします。**

☞ 13 ページ「印刷用紙のセット」

2 **原稿をセットします。**

☞ 14 ページ「原稿のセット」

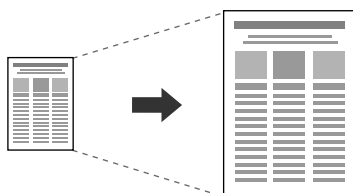
3 **20 枚連続コピーを開始します。**

【スキャン】ボタンを押したまま、3 秒以内に【モノクロコピー】または【カラーコピー】ボタンを押して、コピーを開始します。

参考

- セットした用紙が 20 枚より少ないときは、用紙がなくなった時点でエラーになり停止します。コピーを続ける場合は、用紙をセットして【モノクロコピー】または【カラーコピー】ボタンを押してください。コピーを終了する場合は、【ストップ】ボタンを押してください。
- 20 枚より多くコピーしたいときは、上記操作を繰り返してください。

以上で、操作は終了です。

拡大コピー

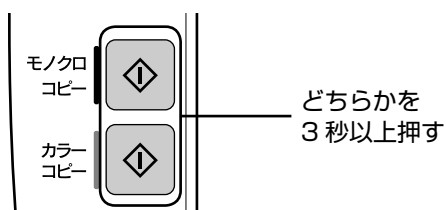
任意の原稿サイズを、A4 サイズの範囲内まで拡大コピーします。(最大拡大率 400%) 四辺に約 3mm の余白ができます。

1 **印刷用紙（A4 普通紙のみ）をセットします。**

13 ページ「印刷用紙のセット」

2 **原稿をセットします。**

14 ページ「原稿のセット」

3 **【モノクロコピー】または【カラーコピー】ボタンを 3 秒以上押したままにして、コピーを開始します。**

スキャンが開始されたら (電源ランプが点滅しはじめたら)、ボタンから指を離します。

以上で、操作は終了です。

電子マニュアルのご案内

パソコンから印刷・スキャンするときの詳しい使い方は、『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。
パソコンからの用途に応じた印刷･スキャン方法をはじめ、困ったときの対処方法･付属ソフトウェアのご案内･プリンタのメンテナンス方法などを説明しています。
『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）はパソコンの画面で見るマニュアルです。

表示方法

デスクトップ上の［電子マニュアル］アイコンをダブルクリックしてください。

参考

- ソフトウェアと同時にパソコンにインストールされます。CD-ROM を毎回セットする必要はありません。
- Microsoft Internet Explorer 6.0 以上（Windows）、Safari 1.3 以上（Mac OS X）などのブラウザでご覧ください。
- PDF データをダウンロードすることもできます。ダウンロードサービスは、エプソンのホームページでご案内しています。
  ＜ http://www.epson.jp/support/ ＞

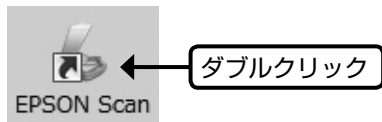
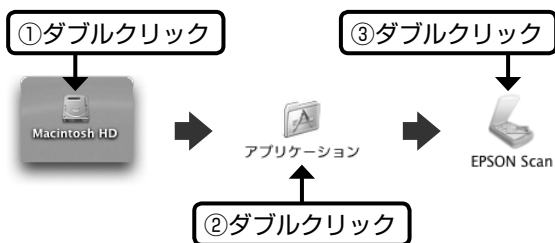
パソコンからスキャン

以下の操作について詳しくは、電子マニュアルをご覧ください。
☞『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）－「スキャンの基本」

1 原稿をセットします。

☞ 14 ページ「原稿のセット」

2 EPSON Scan（エプソン スキャン）を起動します。

< Windows >
デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックしてください。

< Mac OS X >
①ハードディスク内の②［アプリケーション］フォルダ －③［EPSON Scan］の順にダブルクリックしてください。

3 EPSON Scan で、[モード] を確認してスキャンを開始します。

初めてスキャンするときは、［全自動モード］をお勧めします。
スキャン後、画像は設定された保存先フォルダに保存されます。

参考

- 簡単スキャン（全自動モード）で思い通りにスキャンできないときは、［ホームモード］や［プロフェッショナルモード］に切り替えて、詳細設定をお試しください。
- 保存場所やファイル名、ファイル形式などを設定するには［オプション］をクリックして表示される画面で、［保存ファイルの設定］をクリックしてください。

以上で、操作は終了です。

参考

操作パネルの【スキャン】ボタンを押すと、自動的に原稿をスキャンしてパソコンに保存できます。
使い方の詳細は、電子マニュアルをご覧ください。
☞『パソコンでの印刷･スキャンガイド』（電子マニュアル）-「スキャン」

パソコンから印刷

文書の印刷

以下の操作について詳しくは、電子マニュアルをご覧ください。

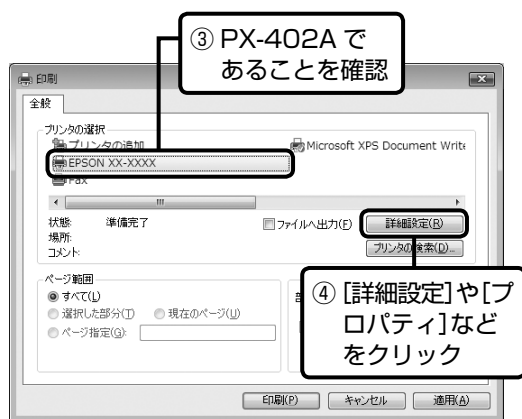
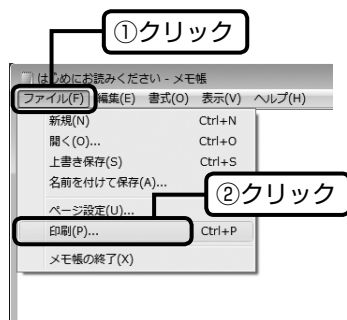
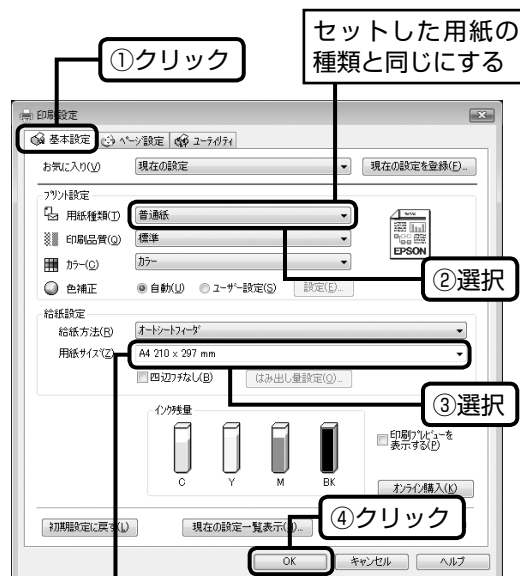
☞『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）－「印刷の基本」

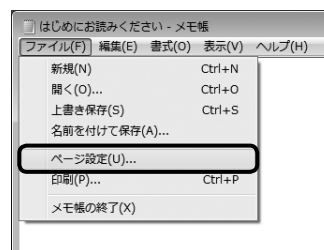
Windows

Windows Vista のメモ帳を例に説明します。

1 **印刷用紙をセットします。**

☞ 13 ページ「印刷用紙のセット」

2 **お使いのアプリケーションソフトから、プリンタドライバの画面を表示します。**

3 **プリンタドライバで印刷の設定をします。**

参考

- アプリケーションソフトで作成したデータの用紙のサイズは、［ファイル］メニューの［用紙設定］や［ページ設定］などの項目で確認できます。

4 **印刷を開始します。**

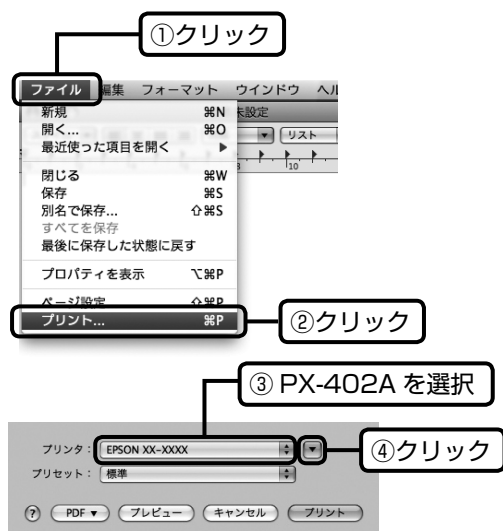
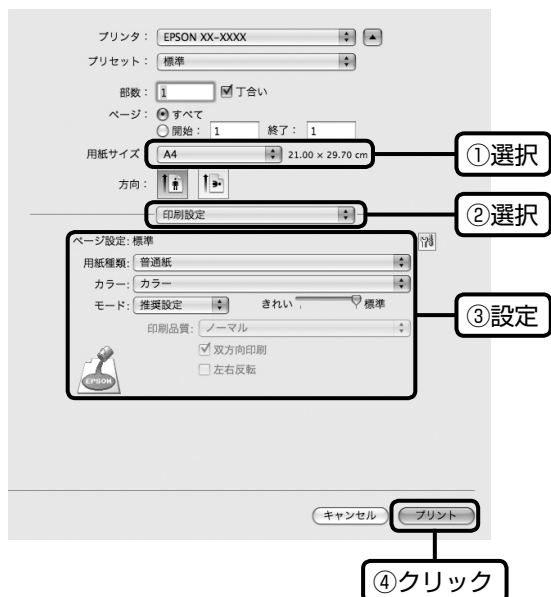
以上で、操作は終了です。

Mac OS X

Mac OS Xv10.5.x のテキストエディットを例に説明します。

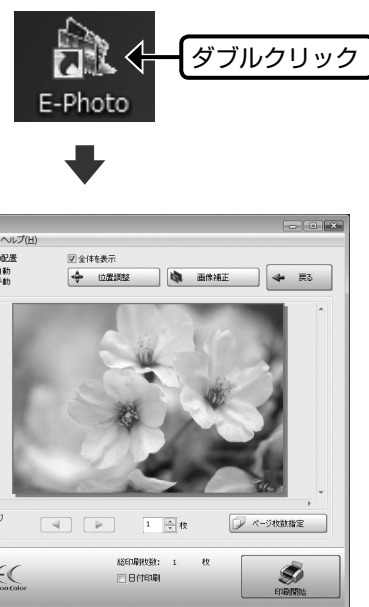
1 **印刷用紙をセットします。**

☞ 13 ページ「印刷用紙のセット」

2 **お使いのアプリケーションソフトから、プリンタドライバの画面を表示します。**

3 **印刷設定をして、印刷を開始します。**

以上で、操作は終了です。

写真の印刷

写真の印刷は、付属のアプリケーションソフト『E-Photo』（イーフォト）におまかせ。フチなし印刷はもちろん、複数写真の割り付けや、写真フレームの合成など、簡単な操作でさまざまな印刷ができます。

『E-Photo』を起動するには、［E-Photo］アイコンをダブルクリックします。

『E-Photo』の詳しい使い方は、アプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

きれいに印刷するコツ

ノズルチェックとヘッドクリーニング

印刷結果にスジが入ったり、おかしな色味で印刷されたりするときは、ノズルの状態をご確認ください。
また、写真を印刷する前にも、ノズルチェックを行うことをお勧めします。

基本の流れ

1 ノズルチェックパターンを印刷

2 ノズルチェックパターンを確認

■すべてのラインが印刷されている

■印刷されていないラインがある

「ヘッドクリーニング」に進んでください。

3 必要に応じてヘッドクリーニング

4 再度ノズルチェック

ノズルチェックパターンのすべてのラインが印刷されるまでノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返します。

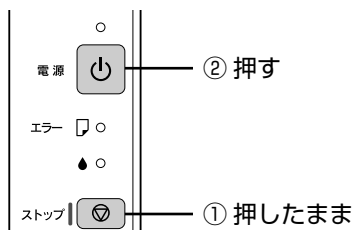
参考

- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 4 回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、電源をオフにして 6 時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。時間をおくことによって、目詰まりが解消し、正常に印刷できるようになることがあります。それでも改善されないときは、エプソン修理センターへ修理をご依頼ください。
  ☞ 41 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」
- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- プリントヘッドを常に最適な状態に保つために、定期的に印刷することをお勧めします。
- 電源のオン・オフは、【電源】ボタンで行ってください。【電源】ボタンでオフにしないと、プリントヘッドが乾燥して目詰まりの原因になります。

ノズルチェックパターンを印刷

1 **A4 サイズの普通紙をセットします。**
☞13 ページ「印刷用紙のセット」

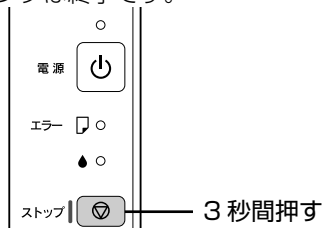
2 **【電源】ボタンを押し、本製品の電源を一旦オフにします。**

3 **【ストップ】ボタンを押したまま【電源】ボタンを押し、ノズルチェックパターンを印刷します。**
電源ランプが点滅したら、ボタンから指を離してください。

参考

- ノズルチェックパターンは明るい場所で確認してください。電球色の蛍光灯などの下で確認すると、ノズルチェックパターンが正しく確認できないことがあります。

ヘッドクリーニング

1 **本製品の電源がオンになっていることを確認します。**

2 **【ストップ】ボタンを 3 秒間押したままにします。**
プリントヘッドが動き出したら指を離してください。
電源ランプが点滅して、ヘッドクリーニングが行われます。電源ランプの点滅が点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。

参考

- パソコンからの操作でも、ノズルチェック・ヘッドクリーニングを実行できます。
  ☞『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」

内部のクリーニング

製品内部が汚れると、印刷結果の汚れの原因になります。また製品内部のローラが汚れると、給紙不良の原因になります。以下の手順で通紙（給排紙）を行い、内部をクリーニングしてください。

!重要

- 製品内部は布やティッシュペーパーなどでふかないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

印刷結果が汚れる

1 **原稿台のガラス面と原稿マットに汚れがないことを確認します。**

2 **A4 サイズの普通紙（コピー用紙など）をオートシートフィーダにセットします。**

3 **原稿台に原稿をセットせずに、【モノクロコピー】または【カラーコピー】ボタンを押します。**

☞ 15 ページ「標準コピー」

※ 用紙にインクの汚れが付かなくなるまで、手順 2 ～ 3 を繰り返してください。

用紙が正しく給紙されない

お使いのエプソン製専用紙に、クリーニングシートが添付されているときは、クリーニングシートを使ってローラをクリーニングしてください。

参考

- クリーニングシートは以下からお買い求めいただけます。
  エプソンダイレクト
  <http://www.epson.jp/shop/>
  商品名 : PX/PM 用クリーニングシート
  ☞26 ページ「インクランプが点灯する前に交換するには」

1 **原稿台のガラス面と原稿マットに汚れがないことを確認します。**

2 **クリーニングシートをオートシートフィーダにセットします。**

3 **原稿台に原稿をセットせずに、【モノクロコピー】または【カラーコピー】ボタンを押します。**

☞ 15 ページ「標準コピー」

印刷後の品質を保つために

■ 十分に乾燥させる

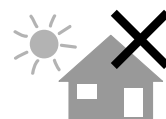
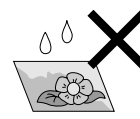
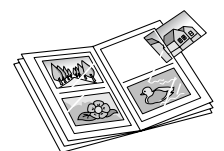
印刷後の用紙は、以下の点に注意して十分に乾燥させてください。よく乾燥させずに保存すると、にじみが発生することがあります。

直射日光に当てない

印刷面を重ねない

ドライヤーなどで乾かさない

■光や空気を遮断して保存する

印刷物は光や空気を遮断することで、退色を抑えることができます。乾燥後は以下の点に注意して、速やかにアルバムやクリアファイル、ガラス付き額縁などに入れて保存・展示してください。

屋外に展示しない　濡らさない

インクカートリッジの交換

⚠注 意
- 交換の前に、以下の注意事項をご確認ください。
☞ 6 ページ「インクカートリッジに関するご注意」
- スキャナユニットの開閉の際、指などを挟まないように注意してください。

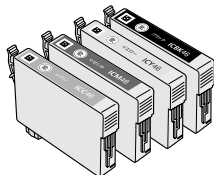
!重 要
- 操作部分（グレーで示した部分）以外は手を触れないでください。

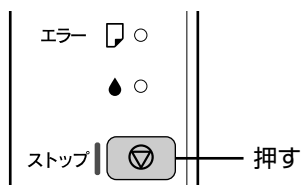
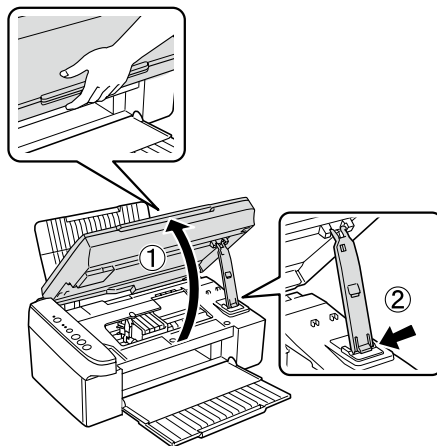
参考
- インクが残り少なくなるとインクランプが点滅します。
- インクランプが点灯するまでは印刷できますが、すぐに交換するときは以下をご覧ください。
☞26 ページ「インクランプが点灯する前に交換するには」

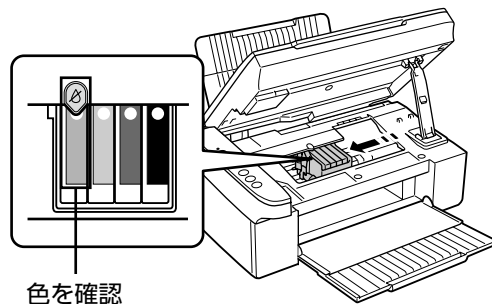
インクランプが点灯したとき

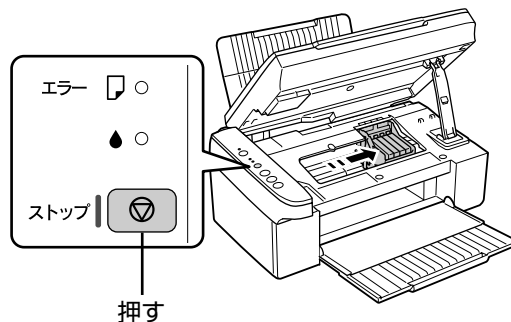
インクランプが点灯すると印刷できなくなります。交換の必要なインクカートリッジ[*1]を確認して交換してください。

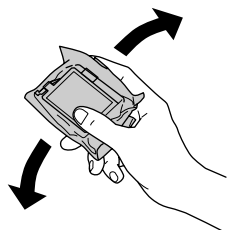
＊ 1：エプソンの純正インクカートリッジの型番は以下の通りです。純正品のご使用をお勧めします。

【C】　シアン　：ICC46
【M】　マゼンタ　：ICM46
【Y】　イエロー　：ICY46
【BK】ブラック　：ICBK46

1 【ストップ】ボタンを押します。

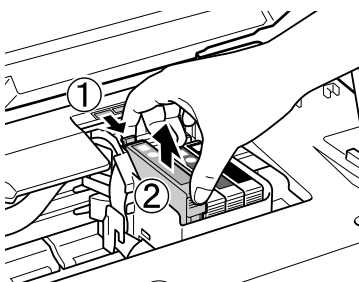
プリントヘッドが移動して、電源ランプとインクランプが点滅します。

2 スキャナユニットを開けます。

3 交換の必要なインクカートリッジを確認します。

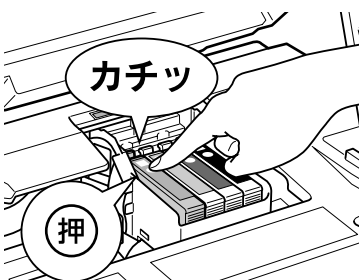
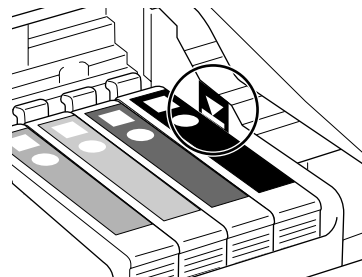
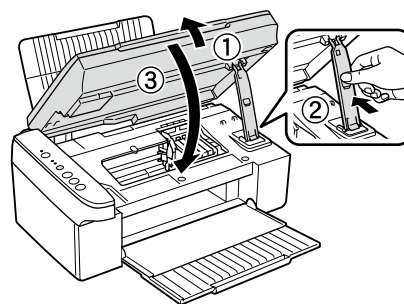
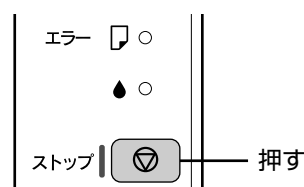
の前にあるインクカートリッジが、交換の必要なインクカートリッジです。

4 もう一度【ストップ】ボタンを押します。

プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置へ移動します。ほかにも交換の必要なインクがあるとプリントヘッドは交換位置に移動せず、再び マークの前で停止します。色を確認して図の位置に移動するまで【ストップ】ボタンを押してください。

参考
- 交換するインクカートリッジが手元にないなどの理由で、交換作業を一旦中止したいときは、インクカートリッジを装着したまま電源をオフにしてください。

5 **新しいインクカートリッジを４～５回振ります。**

6 **新しいインクカートリッジを袋から取り出して、黄色いフィルムのみをはがします。**

7 **交換するインクカートリッジを取り外します。**

フックをつまみ、真上に取り外してください。
外れないときは、強く引き抜いてください。

8 **新しいインクカートリッジをセットします。**

㊙の部分を、「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。

9 **マークの下の線まで入っているか確認します。**

10 **スタンドを押しながら、スキャナユニットに手を添えて閉じます。**

11 **【ストップ】ボタンを押して、インクの充てんを開始します。**

インクの充てんは約 1 分半かかります。
電源ランプの点滅が点灯に変わったら、インクの充てんは終了です。

- インクランプが消えないときは、インクカートリッジをセットし直してみてください。
- コピー中の交換作業では、原稿の位置がずれる可能性があります。【ストップ】ボタンを押してコピーを中止後、残りのコピーを原稿のセットからやり直してください。

以上で、操作は終了です。

インクランプが点灯する前に交換するには

インクランプが点滅している（インク残量が少ない）ときなどにインクカートリッジを交換するには、パソコンからの操作で交換してください。

Windows

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」

2 **［ユーティリティ］タブをクリックして、［インクカートリッジ交換］をクリックします。**

3 **「インクカートリッジの強制交換」画面に従い、インクカートリッジを交換します。**

以上で、操作は終了です。

Mac OS X

1 **［EPSON プリンタウィンドウ］を表示します。**

☞『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」

2 **［インクカートリッジ交換］をクリックします。**

3 **「インク交換」画面に従い、インクカートリッジを交換します。**

以上で、操作は終了です。

インク残量の確認

インク残量は、プリンタドライバのユーティリティ画面で確認できます。

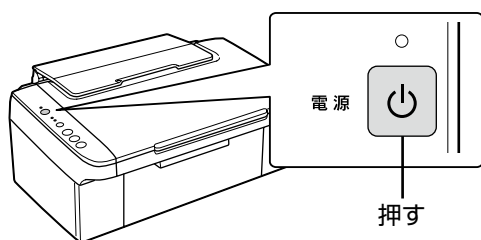
☞『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」

輸送(引っ越しや修理)時のご注意

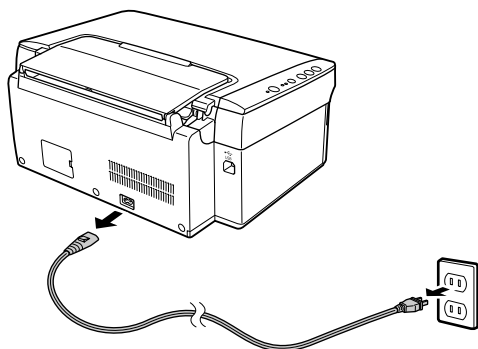
輸送時のご注意

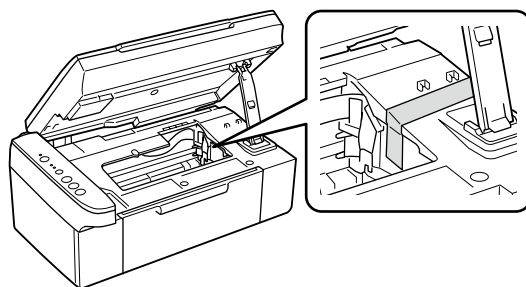
本製品を輸送するときは、衝撃などから守るために、以下の作業を確実に行ってください。

1 【電源】ボタンを押して、電源をオフにします。

プリントヘッドが右側のホームポジション（待機位置）に移動し、固定されます。

!重 要

- インクカートリッジは取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- プリントヘッドの動作中に電源プラグをコンセントから抜くと、プリントヘッドがホームポジションに移動せず、固定できません。もう一度電源をオンにしてから、【電源】ボタンを押して電源をオフにしてください。

2 電源コードを本体から取り外します。

3 インクカートリッジセット部が動かないように、市販のテープなどで本体にしっかりと固定します。

テープによっては、長時間貼り付けたままにすると糊がはがれにくくなるときがあります。輸送後は直ちにはがしてください。

!重 要

- 保護材の取り付け時や輸送時には、本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

以上で、操作は終了です。

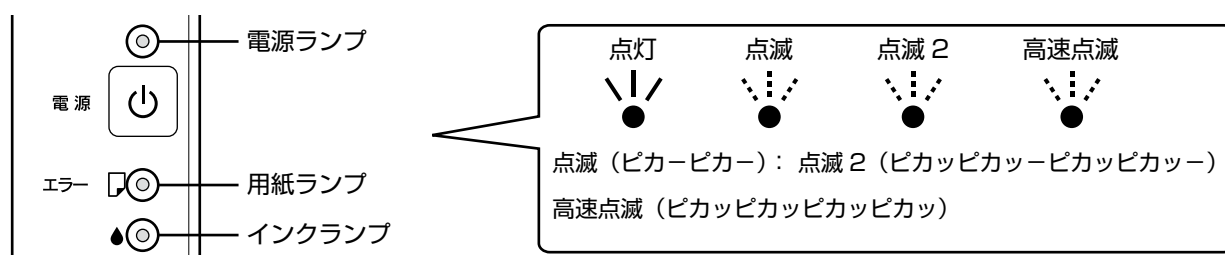
輸送後のご注意

印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

☞22 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

ランプ表示

本製品の状態をランプの点灯、点滅によって確認することができます。エラーが発生したときは、下表の通り対処してください。なお、パソコン画面でもエラーの詳細が表示されますので、併せてご確認ください。
☞『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」

本書では、ランプの表示状態を以下のように表しています。

正常な状態

電源ランプ	インクランプ	状態
点灯	－	印刷データ待ちの状態です。
点滅	－	プリンタ動作中・印刷中・スキャナ動作中・ヘッドクリーニング中・インク充てん中・給排紙中・印刷中止中（ジョブキャンセル中）・スリープモード中のいずれかの状態です。 ※約 3 分間ボタン操作をしないとスリープモードになります。操作パネルのボタン（【電源】ボタンを除く）を押すと、元の状態に戻ります。
点滅 2	点滅 2	インクカートリッジ交換中です。
高速点滅	－	本製品が終了処理をしている状態です。数秒間待つと消灯します。

エラーの状態

用紙に関するエラー

電源ランプ	用紙ランプ	状態	対処
点滅	点灯	用紙がセットされていません。	用紙をセットし、【モノクロコピー】または【カラーコピー】ボタンを押してください。
点滅	点滅	用紙が重なって給紙されています。 用紙が詰まりました。	詰まった用紙を取り除き、【モノクロコピー】または【カラーコピー】ボタンを押してください。 ☞ 30 ページ「詰まった用紙の取り除き方法」

インクに関するエラー

電源ランプ	インクランプ	状態	対処
点灯	点灯	いずれかのインク残量が限界値以下になったか、インクカートリッジがセットされていません。	新しいインクカートリッジに交換してください。 24 ページ「インクランプが点灯したとき」
		新しいインクカートリッジをセットしても、インクカートリッジが正しく認識されていません。	もう一度インクカートリッジをセットし直してみてください。
		本製品では使用できないインクカートリッジがセットされています。	本製品で使用できるインクカートリッジをセットしてください。
点灯	点滅	いずれかのインクが残り少なくなりました。インクランプが点灯するまでは印刷できます。	新しいインクカートリッジを準備してください。 インク残量はパソコンの画面で確認できます。 『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」 すぐに交換するときは以下をご覧ください。 26 ページ「インクランプが点灯する前に交換するには」

その他のエラー

電源ランプ	用紙ランプ	インクランプ	状態	対処
点滅	点灯	点灯	プリンタ内部の部品調整が必要です。（廃インク吸収パッド*1 の吸収量が限界に達しました。*2）	お客様ご自身による交換はできません。お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターへ、廃インク吸収パッドの交換をご依頼ください。 39 ページ「サービス・サポートのご案内」
点滅	点滅	点滅	本体にエラーが発生しました。	プリンタの電源をオフにしてから、印刷待ちのデータをすべて削除してください。スキャナユニットを開けて、プリンタ内部に用紙などが詰まっていたら取り除き、電源を入れ直してください。 30 ページ「詰まった用紙の取り除き方法」
高速点滅	高速点滅	高速点滅	本体にエラーが発生しました。	電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。

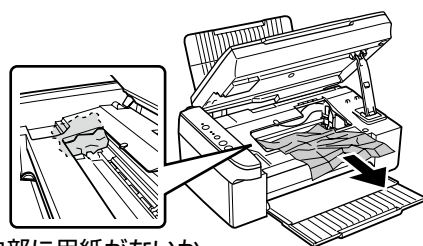
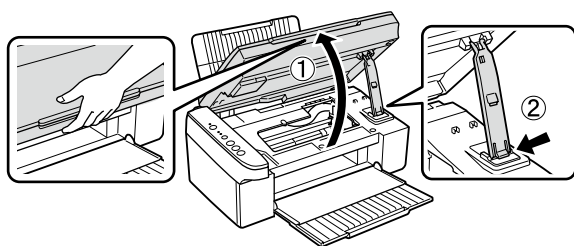
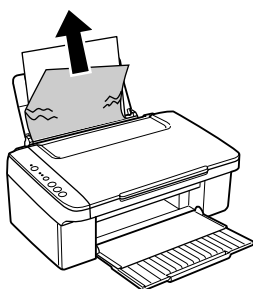
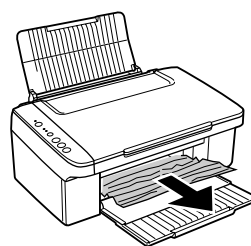
＊１：クリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品です。

＊２：お客様のご使用頻度等によって期間は異なりますが、廃インク吸収パッドの交換が必要になります。上記ランプ状態になる前にパソコン画面に「廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近付いています。」とメッセージが表示されます。メッセージが表示されたら、お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターにお早めに交換をご依頼ください。保証期間経過後は有償となります。なお、パッドの吸収量が限界に達した場合、インクがあふれることを防ぐため、パッドを交換するまで印刷ができないようになっています。

詰まった用紙の取り除き方法

紙が詰まっている箇所を順番に確認して取り除いてください。

重要
- パソコン画面にメッセージが表示されているときは、指示に従って操作してください。
- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張ると、本製品が故障することがあります。
- 操作部分（グレーで示した部分）以外は手を触れないでください。

1 プリンタ内部

2 オートシートフィーダ部

3 排紙トレイ部

トラブル対処

電源のトラブル

症状・トラブル状態	確認・対処方法
電源が入らない 電源ランプが点滅・点灯しない	●【電源】ボタンを少し長めに押してください。 ● 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。 ● 壁などに固定されているコンセントに直接接続してください。
電源が切れない	●【電源】ボタンを少し長めに押してください。 それでも電源が切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、プリントヘッドの乾燥を防ぐため、電源を入れ直して【電源】ボタンでオフにしてください。

給紙・排紙のトラブル

症状・トラブル状態	確認・対処方法
用紙が詰まった	● 無理に引っ張らずに、以下のページの手順に従って取り除いてください。 ☞ 30 ページ「詰まった用紙の取り除き方法」
斜めに給紙される 重なって給紙される 用紙が給紙されない 用紙が排出されてしまう	● 用紙を正しくセットしてください。特に､用紙のセット時には必ずエッジガイドを合わせてください。 ☞ 13 ページ「印刷用紙のセット」 ● 本製品で印刷できる用紙をお使いください。 ☞ 10 ページ「使用できる用紙」 ● 水平な場所に設置されているか、使用環境に問題がないかご確認ください。 適正な環境で使用しないと､給紙不良の原因になります。 ☞ 42 ページ「総合仕様」－「動作時の環境」 ● 製品内部のローラが汚れている可能性があります。 お使いのエプソン製専用紙に､クリーニングシートが添付されているときは､クリーニングシートを使ってローラをクリーニングしてください。 ☞ 23 ページ「内部のクリーニング」 クリーニングシートは以下からお買い求めいただけます。 エプソンダイレクト＜ http://www.epson.jp/shop/ ＞ 商品名：PX/PM 用クリーニングシート

印刷品質・結果のトラブル

症状・トラブル状態	確認・対処方法
かすれる スジや線が入る・シマシマになる 色合いがおかしい・色が薄い 印刷されない色がある 印刷にムラがある インクが出ない（白紙で印刷される） ノズルが目詰まりしている	**本体** ● ノズルチェックでプリントヘッドの状態をご確認ください。 ☞ 22 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 ● インクカートリッジは推奨品（エプソン純正品）を使用することをお勧めします。 ● 古くなったインクカートリッジは使用しないことをお勧めします。 ☞ 24 ページ「インクカートリッジの交換」 **印刷設定** ● セットした用紙の種類と、印刷設定の［用紙種類］を合わせてください。 ☞ 20 ページ「パソコンから印刷」
ぼやける 文字や罫線がガタガタになる	● プリントヘッドのギャップ調整を行ってください。 ☞『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」
印刷結果がこすれる・汚れる	● 通紙（給排紙）をして、製品内部をクリーニングしてください。 ☞ 23 ページ「内部のクリーニング」 ● 両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
印刷位置がずれる・はみ出す	● エッジガイドを用紙の側面に合わせてください。 ☞ 13 ページ「印刷用紙のセット」 ● 原稿台や原稿マットにゴミや汚れが付いていないことをご確認ください。 ゴミや汚れが付いていると、その範囲までコピーしてしまうため、印刷位置がずれることがあります。 ● 原稿が正しくセットされているかご確認ください。 ☞ 14 ページ「原稿のセット」
原稿の裏面まで透けて コピーされてしまう（裏写りする）	● 原稿の紙が薄いときは、裏側に黒い紙や下敷きを重ねてスキャンすることをお勧めします。
コピー結果にムラ・シミ・斑点が出る	● 原稿台や原稿マットにゴミや汚れが付いていないことをご確認ください。 ● 原稿カバーや原稿を強く押さえ付けないでください。 ● 原稿のセット位置をずらしてみてください。

その他のトラブル

症状・トラブル状態	確認・対処方法
ヘッドクリーニングが動作しない	● 本製品にエラーが発生しているときは、エラーを解除してください。 ● 十分なインク残量がないときは、ヘッドクリーニングができません。新しいインクカートリッジに交換してください。 24 ページ「インクカートリッジの交換」
連続して印刷をしている途中、印刷速度が遅くなった	● 高温による製品内部の損傷を防ぐための機能が働いています。 印刷速度が極端に遅くなったときは、印刷を中断し 1 時間以上放置してください。印刷を再開すると、通常の速度で印刷できるようになります。 ※印刷速度が遅くなっても、印刷を続けることはできます。
製品に触れた際に電気を感じる（漏洩電流）	● 多数の周辺機器を接続している環境下では、本製品に触れた際に電気を感じることがあります。 このようなときには、本製品を接続しているパソコンなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。

パソコン接続時のトラブル対処

パソコンと接続して使用するときのトラブル対処方法は、『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）の「トラブル解決」に詳しく記載されています。

パソコンから印刷・スキャンできない

このトラブルで最も多い原因の対処方法を次ページに記載しています。

まずはここをチェック !!

印刷品質・結果のトラブル

かすれる / スジが入る
色合いがおかしい
にじむ
印刷面がこすれる / 汚れる
印刷位置がずれる / はみ出す

スキャン品質・結果のトラブル

画像が暗い
画像がぼやける
色合いがおかしい
裏写りする
モアレ(網目状の陰影)が出る
ムラ / シミ / 斑点が出る
円 / シマ模様が出る

パソコンから印刷できない(Windows)

印刷を開始しても何も印刷されない、本製品が動作しないときは、以下の手順でパソコンをチェックしてください。

1 USBケーブルをパソコンにしっかりと接続し、本製品の電源をオンにします。

2 [プリンタとFAX]または[プリンタ]フォルダを開きます。

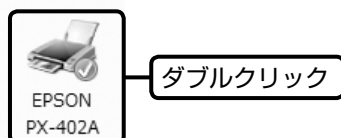
< Windows Vista >
[スタート]-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]の[プリンタ]の順にクリックします。

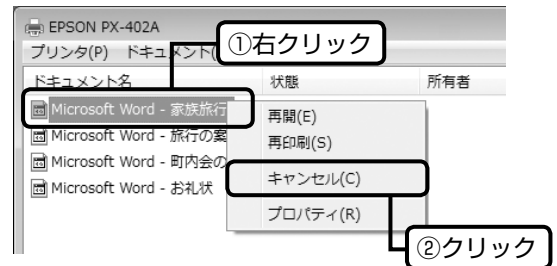
< Windows XP >
[スタート]-[コントロールパネル]の順にクリックし、[プリンタとその他のハードウェア]をクリックして、[プリンタとFAX]をクリックします。

< Windows 2000 >
[スタート]-[設定]-[プリンタ]の順にクリックします。

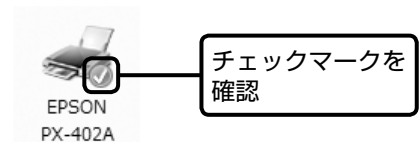
①印刷待ちのデータがありませんか?

パソコンに印刷待ちのデータが残っていると、印刷が始まらないときがあります。データが残っているときは、一旦取り消してください。

1 上記画面内の[EPSON PX-402A]アイコンをダブルクリックします。

2 印刷待ちのデータが残っているときは、データを右クリックして、[キャンセル]または[印刷中止]などをクリックします。

<画面例:Windows Vista >

次の項目をチェック

②「通常使うプリンタ」の設定になっていますか?

1 [プリンタ]フォルダの[EPSON PX-402A]アイコンにチェックマークが付いていることを確認します。

2 マークが付いていないときは、アイコンを右クリックし、[通常使うプリンタに設定]をクリックしてチェックを付けます。

③ プリンタが［一時停止］の状態になっていませんか？

1 ［プリンタ］フォルダの［EPSON PX-402A］アイコンを右クリックして、一時停止の状態でないことを確認します。

< Windows XP・Windows Vista >

※［印刷の再開］が表示されているときは一時停止の状態です。

< Windows 2000 >
［EPSON PX-402A］アイコンを右クリックして、［一時停止］にチェック（✔）が付いていないことを確認します。
［一時停止］にチェック（✔）が付いているときは一時停止の状態です。

2 ［一時停止］になっているときは、一時停止を解除します。

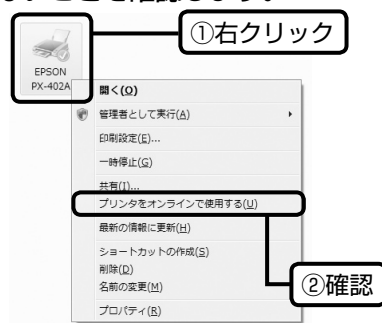
< Windows XP・Windows Vista >
［印刷の再開］をクリックします。

< Windows 2000 >
［一時停止］をクリックしてチェック（✔）を外します。

次の項目をチェック

④［オフライン］の状態になっていませんか？

Windows XP・Windows Vista の場合のみご確認ください。

1 ［プリンタ］フォルダの［EPSON PX-402A］アイコンを右クリックして、オフラインの状態でないことを確認します。

※［プリンタをオンラインで使用する］が表示されているときはオフラインの状態です。

2 オフラインの状態になっているときは、［プリンタをオンラインで使用する］をクリックします。

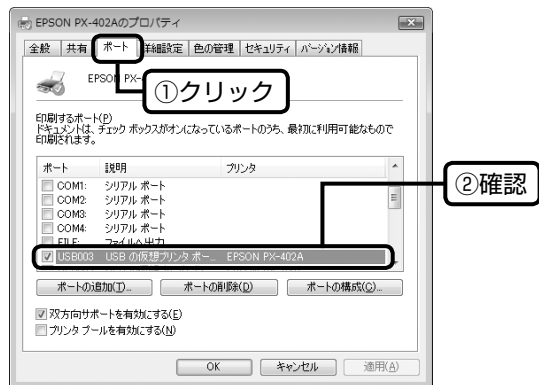
オンラインの状態になります。

⑤ 印刷先（ポート）の設定は正しいですか？

印刷先が［LPT1（プリンタポート）］などの USB 以外に設定されていると、印刷できません。印刷先が USB ポートに設定されているかご確認ください。

1 ［プリンタ］フォルダの［EPSON PX-402A］アイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

2 **印刷先（ポート）の設定を確認します。**

［ポート］タブをクリックし、［USBxxx EPSON PX-402A］（x には数字が入ります）が選択されていることを確認します。

⑥もう一度印刷を開始してください

以上を確認しても印刷できないときは、プリンタドライバをインストールし直してください。

38 ページ「ドライバの再インストール」

!重要

- ［ポートの追加］によるポートの設定は行わないでください。

パソコンから印刷できない(Mac OS X)

印刷を開始しても何も印刷されない、本製品が動作しないときは、以下の手順でパソコンをチェックしてください。

印刷のステータスが［一時停止］になっていませんか？

1 **［アップル］メニューから［システム環境設定］をクリックし、［プリントとファクス］をダブルクリックします。**

2 **プリンタリストから「一時停止中」のプリンタドライバをダブルクリックします。**

3 **［プリンタを再開］をクリックします。**

参考

- Mac OS X v10.4 以前の場合は、［プリンタ設定ユーティリティ］を表示し、停止中のプリンタドライバをダブルクリックします。表示される画面から［ジョブを開始］をクリックします。

もう一度印刷を開始してください

上記を確認しても印刷できないときは、プリンタリストから該当プリンタを削除して、プリンタドライバをインストールし直してください。

38 ページ「ドライバの再インストール」

パソコンからスキャンできない

本製品の電源がオンになっていること、USB ケーブルが接続されていることをご確認ください。
それでもスキャンできないときは、スキャナドライバをインストールし直してください。

38 ページ「ドライバの再インストール」

ドライバの再インストール

前項を確認しても印刷・スキャンできないときは、プリンタドライバ・スキャナドライバをインストールし直してください。

①ドライバの削除

インストールされているドライバを削除します。

＜ Windows Vista ＞
[スタート]－[コントロールパネル]の順にクリックし、[プログラム]の[プログラムのアンインストール]をクリックします。削除するドライバをクリックして[アンインストール]をクリックします。

＜ Windows XP ＞
[スタート]－[コントロールパネル]の順にクリックし、[プログラムの追加と削除]をクリックします。削除するドライバを選択して[削除]をクリックします。

＜ Windows 2000 ＞
[スタート]－[設定]－[コントロールパネル]の順にクリックし、[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします。[プログラムの変更と削除]をクリックして、削除するドライバをクリックし、[追加と削除]をクリックします。

②再インストール

■ 付属の『ソフトウェア CD-ROM』からインストールする場合

『準備ガイド』の手順 9 以降をご覧ください。

■ エプソンのホームページからダウンロードしてインストールする場合

1　以下のホームページにアクセスし、[ドライバ・ソフトウェアダウンロード] をクリックします。

＜ http://www.epson.jp/support/ ＞

2　製品名・お使いの OS を選択して、ドライバをダウンロードし、インストールします。

詳しくは、ダウンロードページの「ダウンロード方法・インストール方法」を必ずご確認ください。

- インストール時に以下の画面が表示されたときは、本製品の電源をオンにしてください。

なお、[手動設定]・[検索中止]をクリックしたり、電源をオンにしなかったときは、接続先（ポート）の設定を確認してください。
☞36 ページ「⑤印刷先（ポート）の設定は正しいですか？」

以上で、操作は終了です。

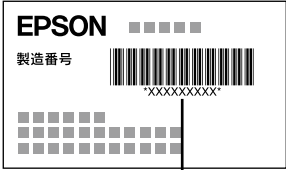
サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。
☞ 41 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

■ マニュアルのダウンロードサービス

製品マニュアル（取扱説明書）の最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。
< http://www.epson.jp/support/ >

「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）

お問い合わせ前の確認事項

必ず以下のトラブル対処方法をご確認ください。
☞ 28 ページ「困ったときは（トラブル対処方法）」
☞『パソコンでの印刷・スキャンガイド』（電子マニュアル）

それでもトラブルが解決しないときは、以下の事項をご確認の上、お問い合わせください。

項目	内容
①本製品の型番	PX-402A
②製造番号	製品に貼られているラベルに記載されています。 EPSON 製造番号 *XXXXXXXXX* 製造番号
③どのような操作	□コピー　□パソコンから印刷 □スキャン　□その他（　　　）
④印刷データ	□写真　□文章　□その他（　　　）
⑤エラー表示	□ランプ　□パソコン画面 メッセージ内容：
⑥用紙の種類	□普通紙　□写真用紙　□ハガキ　□その他（　　　）
⑦用紙のサイズ	□ A4　□ハガキ　□ L 判　□その他（　　　）

お問い合わせ窓口

■ 本製品に関するお問い合わせ先

カラリオインフォメーションセンター
☞41 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

■ 付属のソフトウェア『読ん de!! ココパーソナル』に関するお問い合わせ先

エプソン販売株式会社　エーアイソフト製品総合窓口
『読ん de!! ココパーソナル』ユーザーズマニュアルの「サポートサービス総合案内」もしくは
ホームページ< http://ai2you.com/support >「製品サポートサービスに関する総合案内」をご確認ください。

修理 / アフターサービスについて

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は､製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。
故障の状況によっては弊社の判断により、製品本体を、同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。なお、同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。
※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスに関しての受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。
●お買い求めいただいた販売店
●エプソン修理センター（44 ページの一覧表をご覧ください）
受付日時：月曜日〜金曜日（土日祝日・弊社指定の休日を除く） 9：00 〜 17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

引取修理サービス （ドア to ドアサービス）	ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。修理完了品を最短で 3 日後にお届けします。 修理費用とは別にサービス料金 1,575 円 / 台（税込み、保証期間内外とも一律）が必要です。
送付修理サービス （デリバリーサービス）	お客様により修理品を梱包・送付していただきます。修理完了品を最短で 3 日後にお届けします。
持込修理サービス （クイックサービス）	修理品を修理窓口に直接お持ち込みいただき、その場で修理いたします。所要時間の目安は 1 〜 2 時間です。

保守サービスの詳細は、次のいずれかでご確認ください。
- お買い求めいただいた販売店
- エプソン修理センター（41 ページの一覧表をご覧ください）
- エプソンのホームページ< http://www.epson.jp >

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

本製品に関するお問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの
おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】　050-3155-8022

【受付時間】　月～金曜日9:00～20:00　土日祝日10:00～17:00(1月1日、弊社指定休日を除く)

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-589-5251へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所　　在　　地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 http://www.epson.jp/support/
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター:0263-86-7660　・東京修理センター:042-584-8070　・福岡修理センター:092-622-8922

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へ
お届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

【電話番号】　050-3155-7150

【受付時間】　月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日は除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて
日通諏訪支店で代行いたします。

●おうちプリント訪問サービス

印刷ができなくてお困りの方のご自宅にお伺いする有償サービスです。
・マルチフォトカラリオ複合機本体設置
・無線LANの接続・設置
TEL050－3155－8666
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
◎上記番号がご利用できない場合は、042－511－2944へお問い合わせください。
＊サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/houmon/

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。
上記番号をご利用できない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけください。

●講習会のご案内

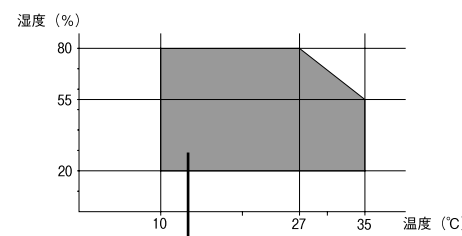
詳細はホームページでご確認ください。
http://www.epson.jp/school/

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101)
でお買い求めください。(2009年7月現在)

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

コンシューマ(SPC) 2009.07

製品の仕様とご注意

総合仕様

ノズル配列	黒インク：90 ノズル カラー：29 ノズル× 3 色
インク色	ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー
最高解像度	5760 *× 1440dpi ＊：最小 1/5760 インチのドット間隔で印刷します。
最小ドットサイズ	4pl（ピコリットル）
インターフェイス	USB 1.1 フルスピード（PC 接続用）
定格電圧	AC100V
定格周波数	50 ～ 60Hz
定格電流	0.6A
消費電力	コピー時　：約 17.4W（モノクロコピー） スリープモード時：約 2.3W 電源オフ時　：約 0.3W
製品外形寸法	収納時：幅 434mm ×奥行き 327mm ×高さ 185mm 使用時：幅 434mm ×奥行き 471mm ×高さ 303mm
製品質量	約 4.6kg（インクカートリッジ、電源コード含まず）
動作時の環境	温度：10 ～ 35℃ 湿度：20 ～ 80%（非結露） 湿度（%） 80 55 20 温度（℃） 10 27 35 この範囲でお使いください。
保管時の環境	温度：－ 20 ～ 60℃ 湿度：5 ～ 85%（非結露）
省資源機能	両面印刷機能、割り付け印刷機能、拡大 / 縮小機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。

スキャナ部基本仕様

走査方式	読み取りヘッド移動による原稿固定読み取り
センサー	CIS
出力解像度	主走査：600dpi、副走査：1200dpi
最大有効画素数	5100 × 7020Pixel（600dpi）
最大原稿サイズ	A4/US レターサイズ、216 × 297mm
階調	入力：16bit、出力：8bit

適合規格、規制

■ 電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

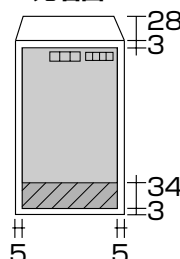
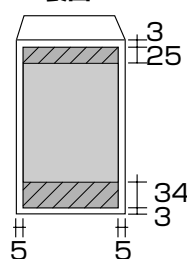
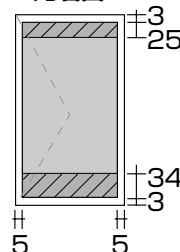
■ 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

印刷領域

下図のグレーの領域に印刷されます。ただし本製品の機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

■ 定形紙

■ 長形封筒 3･4 号 ■ 洋形封筒 1･2･3･4 号

（単位：mm）

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。 本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律） 刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条 など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

商標について

- Apple、Mac、Macintosh、Mac OS は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- 本製品は、PRINT Image Matching III に対応しています。PRINT Image Matching に関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。PRINT Image Matching に関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。
- EPSON Scanはセイコーエプソン株式会社の商標です。
- EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- トラブル解決アシスタントは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

表記について

Windows

- Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
- Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版
- Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
- Microsoft® Windows® 7 Operating System 日本語版

本書中では、以上の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 2000」「Windows XP」「Windows Vista」「Windows 7」と表記しています。また、これらを総称して「Windows」を使用しています。

Mac OS

- 本製品は、Mac OS X v10.3.9 以降に対応しています。
- 本書中では、上記を「Mac OS X」と表記しています。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

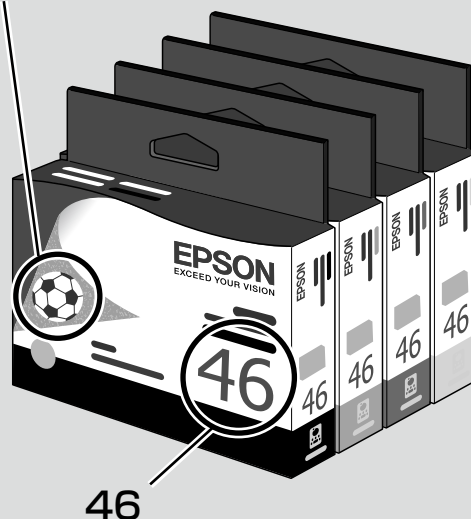
インクカートリッジの型番

ブラック	:ICBK46
シアン	:ICC46
マゼンタ	:ICM46
イエロー	:ICY46

お得な４色パックもあります。

４色パック	:IC4CL46

イメージ写真：サッカーボール

46

【インクカートリッジは純正品をお勧めします】

プリンタ性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンタ本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンタ本体の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

インクカートリッジの回収について

学校に持っていこう！

インクカートリッジ

里帰りプロジェクト

郵便局に持っていこう！

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。
より身近に活動に参加いただけるように、店頭回収ポストに加え、郵便局や学校での回収活動を推進しています。使用済みのエプソン純正インクカートリッジを、最寄りの「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回収活動に参加している学校」にお持ちください。
回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
＜ http://www.epson.jp/inkrecycle/ ＞

411658000

Printed in xxxxx

EPSON